第六十五回 全国俳句山寺大会

閑さや岩にしみ入蟬の声

芭蕉翁が曽良と共におくのほそ道の旅で山寺を訪れたのは元禄二年五月二十七日(新暦七月十三日)です。

当俳句大会は芭蕉翁の山寺来訪を記念し、毎年この時期に開催しています。

本年は選者として細谷喨々先生をお招きします。

多くの皆様のご投句、俳句大会へのご参加をお待ちしております。

蟬の鳴く七月に山寺でお会いしましょう。

主催 公益財団法人山形市文化振興事業団
山寺文化保存会

共催 山形県俳人協会

協賛 山寺観光協会

後援 山形市教育委員会、山形市芸術文化協会、山形新聞・山形放送、朝日新聞山形総局、毎日新聞山形支局、読売新聞東京本社山形支局、産經新聞山形支局、河北新報社、NHK山形放送局、山形テレビ、テレビユー山形、さくらんぼテレビ

主管 全国俳句山寺大会実行委員会

「奥の細道」 名垣義助 画より

第六十五回　全国俳句山寺大会

作品募集要項

選者
細谷　喨々　「一葦」同人　「件」同人
増成　栗人　「鴻」主宰　俳人協会顧問　千葉日報「日報俳壇」選者　千葉県俳句作家協会副会長
神野　紗希　現代俳句協会副幹事長
阿部月山子　「春耕」同人　「万象」同人　山形新聞「やましん俳壇」選者
鈴木　正子　「初蝶」同人　「胡桃」主宰　山形新聞「やましん俳壇」選者
伊藤　寛　「古志」同人
牧　静　「芯」同人

応募作品
当季雑詠　未発表作品
二句一組　一人三組まで

応募方法
左記投句用紙に必要事項を記入の上、投句料を添えてお送りください。
定額小為替の場合、宛名無記名として下さい。

投句料
二句一組で一、〇〇〇円

応募締切
令和四年五月十九日（木）必着

応募先
〒九九九―三三〇一
山形市山寺　山寺芭蕉記念館
「全国俳句山寺大会」係

賞
山形市長賞
山形県俳人協会長賞
山寺文化保存会長賞
山寺芭蕉記念館長賞
特選　各選者一句　賞状　選者色紙染筆他
秀逸　各選者三句　選者短冊染筆他
佳作　各選者十句　賞品

発表
入賞者（佳作を除く）にはご通知いたします。

※一、二重投句、類句、累想句は入選を取り消す場合があります。
二、投句後の作品の訂正・変更はできません。
三、応募者全員に句集を差し上げます。

俳句大会日程

選者
細谷　喨々
阿部月山子
鈴木　正子
伊藤　寛
牧　静

日時
令和四年七月十日（日）
午前九時受付開始

大会参加費
一、〇〇〇円

大会投句
嘱目二句（午前十一時締切）

賞
細谷　喨々先生　特選一句　賞状　選者色紙染筆
秀逸十句　こけし
佳作五句　賞品
その他の先生　特選一句　賞状　選者色紙染筆
秀逸三句　選者短冊染筆
佳作五句　賞品

俳句大会
〔午前十一時から〕
大会式典（主催者・来賓挨拶、選者紹介）・
兼題句（事前投句）選評
〔昼食休憩後〕
講演　細谷　喨々先生
入選発表・選評・表彰
〔午後四時終了予定〕
※大会参加者には記念品を進呈いたします。

〔お問い合わせ〕
山寺芭蕉記念館
〒九九九―三三〇一
山形県山形市大字山寺字南院四二二三
電　話　〇二三―六九五―二二二一
ＦＡＸ　〇二三―六九五―二五五二
http://yamadera-basho.jp

※俳句大会は今後、新型コロナウイルス感染症の影響等により、事前句のみの大会に変更になる場合があります。

ご投句の際は、下記の宛先をご利用下さい

〒999-3301
山形市山寺　山寺芭蕉記念館
全国俳句山寺大会 係
作品在中

第65回全国俳句山寺大会投句用紙（コピー可）

句番号	句番号

句番号は記入しないで下さい

句番号	句番号

句番号は記入しないで下さい

句番号	句番号

句番号は記入しないで下さい

住所
〒　　－
都道府県
姓号　ふりがな
電話番号
（　　）　　－

俳句大会　出席　欠席

大会参加費千円（大会当日受付で）

投句数　　組

合計金額（投句料一組千円）

円

投句用紙は一組ずつに切り離さないでご応募下さい。

『おくのほそ道』丈草本

山形領に立石寺と云山寺あり。慈覚大師の開基にして、殊静閑の地也。一見すべきよし、人々のすゝむるに依て、尾花沢よりとつて返し、其間七里ばかり也。日いまだ暮ず。麓の坊に宿かり置て、山上の堂にのぼる。岩に巌を重て山とし、松栢年旧、土石老て苔滑に、岩上の院々扉を閉て物の音きこえず。岸をめぐり、岩を這て、仏閣を拝し、佳景寂寞として心すみ行のみおぼゆ。

閑さや岩にしみ入蟬の声

（『おくのほそ道』より）

立石寺（山寺）仁王門付近

全国俳句山寺大会実行委員会

山寺芭蕉記念館

〒999-3301　山形県山形市大字山寺字南院4223
電話　023-695-2221　　FAX　023-695-2552
http://yamadera-basho.jp